

落合益夫君 先週は欠席しました。明けましておめでとうございます。本年こそはよろしくお  
願いします。

佐藤啓策君 大野さん、卓話ご苦労様です。

佐藤文夫君 ボックスに協力！

山本充君 BOXに協力します

久保博君 BOXに協力

加藤實君 新年明けまして御目出当御座居ます。ニコニコを、今年も宜しくお願い致します

卓 話： ロータリーの変遷と我がクラブ会員誕生年との関わり 大野新吉さん



今から92年前の1905年（明38年）当時のアメリカは経済恐慌で人心はすさみ、犯罪は巷にみちているというありさまでした。これを憂えたシカゴの一青年弁護士ポール・P・ハリスはよい社会をつくるためには人の和を図り、世の中に奉仕する気持ちを多くの人が持つようになることが大切だと考えポール・ハリス自身それ以前数年間、想を練りまず石炭商シルベスター・シール・鉾山技師ガスターベヌ・ローア洋服商ハイラム・ショーレーの3人の友人と語らい、2月23日、この理想をひろく人々に呼びかけるための第1回の会合を持つに至りました。はじめ数カ月は非公式にブースター・クラブ（ブースターとは向上させるの意）と呼んでいましたが、さらに印刷業界のハリー・ラッグルズをはじめ、他の友人が加わってロータリー・クラブの誕生となりました。ロータリーとは集会を順番に、会員が各自の事務所で持ち回ってひらくことから名付けられました。この理想を着々と実現され、1908年（明41年）2番目のクラブがサンフランシスコにつくられ、1910年（明43年）には国内クラブ数16を数えるまでになり、さらに国境を越えてカナダ、英国へと国際的なひろがりをもって発展し、ここにロータリー国際連合会が出来、1922年（大正11年）には国際ロータリーと呼ばれることになったのです。こうして、このささやかな理想の芽生えは現在155の国家に広められ1997年（平成9年）6月末現在、157ヶ国クラブ数約28,736会員数は約120万名を越えるに至りました。（ロータリーの誕生とその成長より）

この様に1905年（明38年）2月23日ポール・ハリスを含む4人の第一回会合を鉾山技師のガスターベヌ・ローアの事務所で開かれた後1年後の1906年（明39年）には80名にふくらみ、1907年（明40年）ポール・ハリスは初めて3代目の会長に就任した年に今迄の私利の目的を他利への思想転換でこの年初めて社会奉仕の理念を導入する様に努めました。それはシカゴに公衆トイレの設置を考え行動しようとしたのですが、先2年間のクラブ思想と異なっていたため混乱と反対の渦がクラブ内をかけめぐったのであります。ましてやこの事の協力、意義など市民、行政に説得、協力を求めましたがその困難ははかりしれないものがあつたと記してあります。しかしその困難の末初の公衆トイレが市役所屋外に完成した後のロータリーの方針は大きく方向転換した事とクラブ内部よりむしろ外部へ目をむけるようになりました。RCの社会奉仕の本質即ちいくばくかのお金を社会に寄付することが社会奉仕ではなく社会の為に善意と時間と行動を捧げることが本質的なものといえます。

1908年（M41年）サンフランシスコにNo.2のRCが出来1909年（M42年）No.3のRCがオークラ

ンド、さらにこの年にシアトル、ロサンゼルス、ニューヨーク、ボストンにRCが誕生翌1910年（M43年）16のRCが合体した第1回大会が8月15～17日にシカゴで開催「全国ロータリークラブ連合会」が組織されました。そして各RCから50人について1名の代議員を出すことが認められ、大半のRCが少なくとも2名の代議員を送りました。そして会則をつくりロータリー年度を7月1日より6月30日と定めたり、定款をつくり現在の国際ロータリーの前身を生み出しました。

この様に確実に発展、増え続けてまいりましたロータリークラブの歩みは時代と共に変化してまいりました。そこで我がクラブ員が誕生した年とロータリーの変遷を照合しようと思います。この事でより以上のロータリーに関心をおもちいただければとロータリーの専門図書のMy Friendより引用させて致しました。

日本のロータリークラブは1920年（大正9年）10月20日三井銀行重役米山梅吉氏が国際ロータリーから委任され東京クラブを855番目のRCとして創立総会を行い翌年4月1日にRIより認証されてその後も確実に発展続ける中で1929年昭和4年樋口会員誕生の翌年5年に25周年記念国際大会がロータリー誕生の地シカゴで行われ58ヶ国より11,019人の登録があり今迄の新記録を樹立この年度よりバスト・サービス会員制度が出来た全世界の会員数は15万人

昭和7年山上会員誕生の翌年の昭和8年ザ・ロータリアンに次ぐロータリー機関紙「レビスタ・ロータリア」が発刊されましたが現在は廃刊になっています。「四つのテスト」が考案される。ポール・ハリスが生涯数々の栄誉を受けましたが、最も嬉しかった栄誉をバーモント大学から名誉法学博士号を授与された。

昭和9年五十嵐会員誕生

最初の規定審議会がロータリー国際大会の重要な部分として開催された。

昭和10年斉藤会員、平松会員誕生

ポール・ハリス日本を訪問。ハリス夫妻はフィリピンで行われるアジア地域大会出席の為、日本に立寄る帝国ホテルの庭に記念植樹する。

昭和11年中条会員、梨本会員誕生

年次地区大会で新作の日本語のロータリー・ソング、奉仕の理想が発表。

昭和13年味方会員誕生

前の年の昭和12年ドイツにおける42クラブがヒットラー政権により解散され13年にはオーストリア11クラブ、イタリア34クラブが解散。

昭和14年阿部、久保、高橋会員誕生

「シニア会員制度」が出来る。若い人々に職業分類を譲渡すると同時に職業分類から解放された従来の会員も、会員資格を保持するためのもので現在「シニア・アクティブ会員」という会員資格名称になっています。

昭和15年小島、山口会員誕生

日本においてロータリーの設立者米山梅吉氏は軍当局に呼び出されロータリーの組織は日本に体する反逆であると極言され9月4日国際ロータリー離脱を決定。

昭和16年加藤、柄沢、山崎会員誕生

ポール・ハリス73才でも士気は衰えず、ロータリー大道の為に週に見度「The Americas Speak」として放送を開始。その放送の中で「ロータリーは平和の世界のミニチュアであり世界諸国がロータリーの仕組みを研究するならば、平和に役立つでしょう。ロータリアンは寛容と友好が広く実行されればすべての人が求めてやまない国際平和がもたらされると信じています。」と……。この年ドイツ軍はソ連に侵攻し12月8日、日本は真珠湾攻撃し戦火は世界に広まる。